

教員データ

准教授
小児看護学
岡田 摩理
おかだ まり

学位	博士（看護学）
学部／大学院	学部/大学院
担当授業科目	【看護学部】小児看護学Ⅰ 小児看護学Ⅱ 小児看護学実習 統合実習 卒業研究【大学院研究科】小児看護学成長発達論Ⅱ小児看護学展開理論 小児看護学評価方法論 小児看護学演習 小児 CNS 機能と役割演習 小児看護支援論 小児 CNS 機能と役割実習 小児看護高度実践実習
研究テーマ	在宅で療養する障がい児と家族の看護 小児看護学の教育方法 看護基礎教育における思考の育成
主要所属学会	日本看護研究学会 日本看護学教育学会 日本看護科学学会 日本小児看護学会 日本小児保健協会 日本家族看護学会 日本学校保健学会 日本赤十字看護学会 日本看護協会
主要著書・論文	<p>【論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 2年課程の看護学生の学びの特徴－思考力を高めるための試行的な授業における学生の反応から（共著）：岡田摩理，服部律子，岐阜県立看護大学紀要，14(1)，37-48，2014. 小児看護学実習に特別支援学校実習を取り入れた学生の学びと意味（共著）：岡田摩理，相撲佐希子，泊祐子，大阪医科大学看護研究雑誌 第4巻，22-31，2014. 基礎看護技術を習得する演習に学生間の相互評価を取り入れた効果（共著）：岡田摩理，相撲佐希子，水野千恵，溝口美保，第45回日本看護学会論文集 看護教育，3-6，2015. 小児看護学のPBLのアセスメント過程について学生がリフレクションした内容の分析（共著）：岡田摩理，中垣紀子，愛知きわみ看護短期大学紀要，11巻，3-12，2015. 中学校の保健の授業に教育の補助者として参加した看護学生の学習効果（共著）：岡田摩理，中垣紀子，日本小児看護学会誌，25(2)，61-67，2016. 看護教員の医療安全教育に対する認識とリスク感性に影響する要因（共

著) : 相撲佐希子, 岡田摩理, 日本看護学教育学会誌, 25(3), 57-66, 2016.

7. 診療報酬算定外サービスの訪問看護により支えられる重症児の特徴と課題 (共著) : 遠渡絹代, 泊祐子, 部谷知佐恵, 市川百香里, 岡田摩理, 竹村淳子, 赤羽根章子, 日本看護研究学会雑誌, 40(5), 859-865, 2017.

8. 在宅療養をしている障がい児と家族の生活を広げるために必要な訪問看護サービスの実態とニーズ(共著) : 岡田摩理, 赤羽根章子, 泊祐子, 市川百香里, 遠渡絹代, 部谷知佐恵, 竹村淳子, 日本看護研究学会雑誌, 40(5), 867-873, 2017.

9. わが国の看護基礎教育で求められてきた看護の専門性を支える思考の内容と教育の動向(共著) : 岡田摩理, 泊祐子, 日本看護学教育学会誌, 27(2), 27-40, 2017.

10. Thinking Process of Nursing Students' Clinical Judgment in Pediatric Nursing Practicum (共著) : Okada Mari, Tomari Yuko, Open Journal of Nursing, Vol.7 No.11, 1258-1273, 2017.